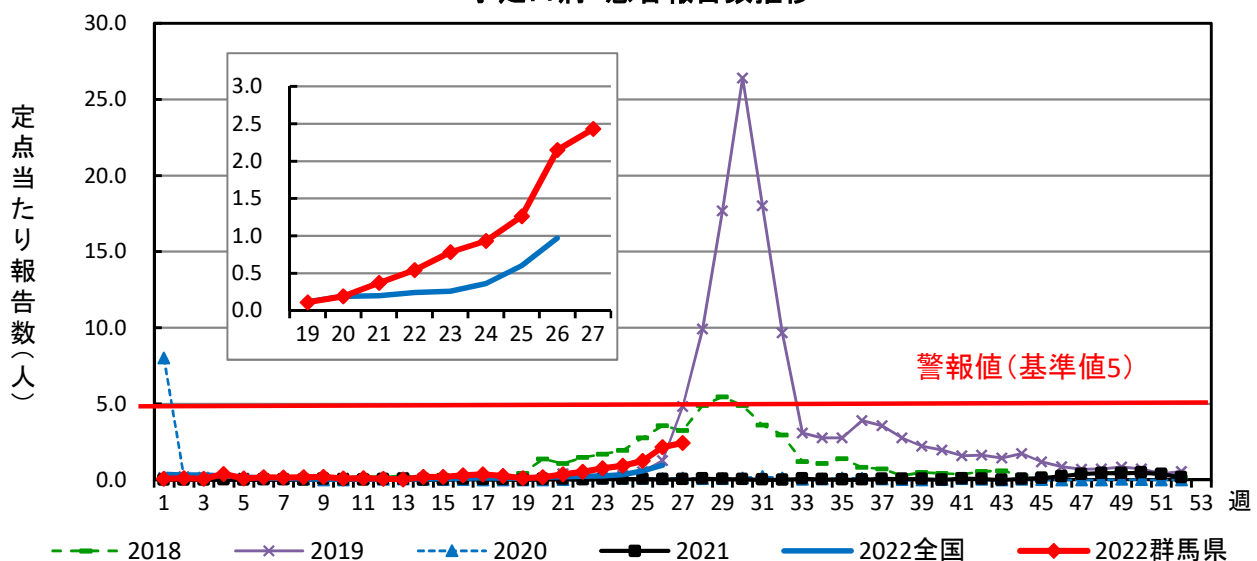


手足口病が増加しています!

◆ 最新の流行状況《2022年第27週(7月4日~7月10日) 現在》

- 県全体の定点当たり報告数は、第19週から増加しています。
 - 地域別では、前橋市(4.75)、渋川地域(4.75)等、警報基準値レベルに近い地域が出ています。
 - 県内では2019年に大きな流行がありました。2020年・2021年は流行がみられていないため、免疫のない人が増えている可能性があります。
- ※ () 内: 定点当たり報告数(人)、1医療機関当たりの患者報告数のこと。

手足口病 患者報告数推移

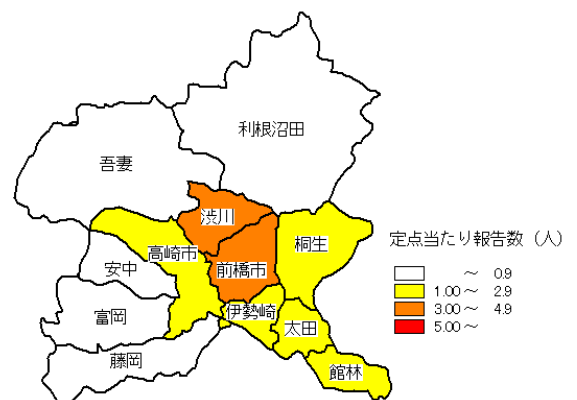


◆ どんな病気?

- コクサッキーウイルスA16型やエンテロウイルス71型などを原因とする感染症です。
- 夏かぜの一種であり、手・足・口腔内・口唇にできる小さい水疱性の発しんと発熱が主な症状です。
- 感染経路は、飛沫感染、接触感染、糞口感染(便に排出されたウイルスが口に入って感染すること)です。

◆ 予防方法は?

- トイレのあとや排泄物を処理したあとには、手を石けんと流水でよく洗いましょう。
- 症状があるときには、医療機関を受診し、医師の指示に従ってください。



地域別報告状況 (第27週現在)

群馬県ホームページ「感染症情報」もご覧ください!
▼「手足口病」について

<http://www.pref.gunma.jp/02/p07110054.html>

